

注意事項

- 1 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。
- 2 解答方法は次のとおりである。
  - (1) 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

<p>(例1) [問題 111] 県庁所在地は どれか。1つ選べ。</p> <p>a 栃木市 b 川崎市 c 神戸市 d 倉敷市</p>	<p>⋮</p>	<p>(例2) [問題 112] 県庁所在地はどれか。 2つ選べ。</p> <p>a 宇都宮市 b 川崎市 c 神戸市 d 倉敷市</p>
--	----------	---

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の

111  a  b  c  d のうち、 c をマークして  
 111  a  b  c  d とすればよい。

(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙の

112  a  b  c  d のうち、 a と  c をマークして  
 112  a  b  c  d とすればよい。

- (2) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。
  - 良い解答の例……  (濃くマークすること。)
  - 悪い解答の例……     (解答したことにならない。)
- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。  
鉛筆の色が残ったり、「」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。
- (4) ア (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。  
イ (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

[問題 1] ミュールライターの三徴候が識別の目安となるのはどれか。1つ  
選べ。

- a 上 下
- b 左 右
- c 歯 種
- d 性 別

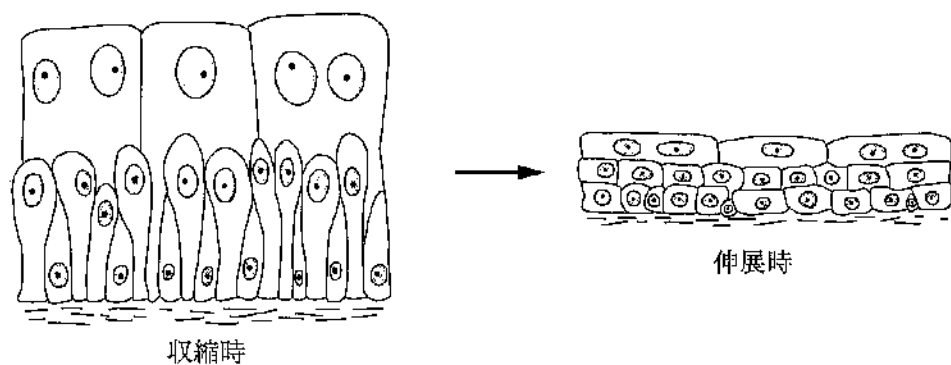
[問題 2] 下顎骨の写真(別冊午後 No. 1)を別に示す。

顎舌骨筋が付着するのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊  
午後 No. 1 写真

〔問題 3〕 上皮組織の模式図を示す。



この組織がみられるのはどれか。1つ選べ。

- a 口 腔
- b 食 道
- c 小 腸
- d 膀 胱

〔問題 4〕 赤血球数の増加を促すのはどれか。1つ選べ。

- a ガストリン
- b メラトニン
- c テストステロン
- d エリスロポエチン

〔問題 5〕 小腸において分解されずに取り込まれるのはどれか。1つ選べ。

- a グルコース
- b スクロース
- c セルロース
- d グリコーゲン

〔問題 6〕 味覚神経線維を含むのはどれか。1つ選べ。

- a 三叉神経
- b 舌咽神経
- c 副神経
- d 舌下神経

〔問題 7〕 コラーゲンの合成に必要なのはどれか。1つ選べ。

- a ビタミンA
- b ビタミンB<sub>1</sub>
- c ビタミンC
- d ビタミンD

〔問題 8〕 炎症の5大徴候はどれか。1つ選べ。

- a 虚 血
- b 充 血
- c 梗 塞
- d 機能障害

〔問題 9〕 内側鼻突起と上顎突起の発育不全によって生じるのはどれか。1つ選べ。

- a 口唇裂
- b 口蓋裂
- c 斜顔裂
- d 横顔裂

[問題 10] 夏に流行し軟口蓋に多数の水疱を形成するのはどれか。1つ選べ。

- a 水痘
- b 麻疹
- c 手足口病
- d ヘルパンギーナ

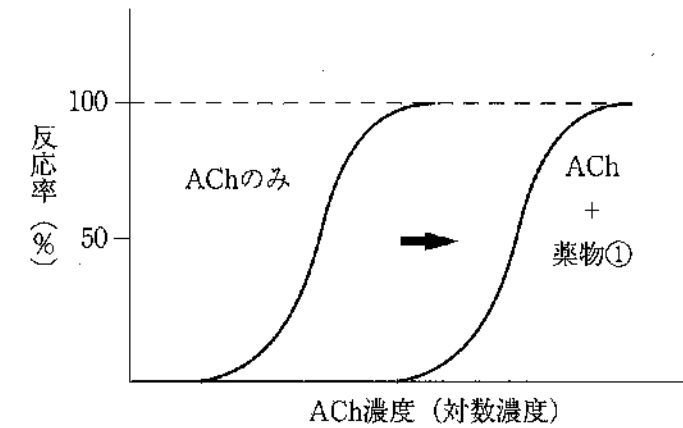
[問題 11] 形質細胞に分化するのはどれか。1つ選べ。

- a B細胞
- b 好中球
- c 樹状細胞
- d 肥満細胞

[問題 12] 黒色色素産生菌はどれか。1つ選べ。

- a *Actinomyces viscosus*
- b *Prevotella intermedia*
- c *Tannerella forsythia*
- d *Treponema denticola*

[問題 13] アセチルコリン (ACh) と薬物 ① による競合拮抗の図を示す。



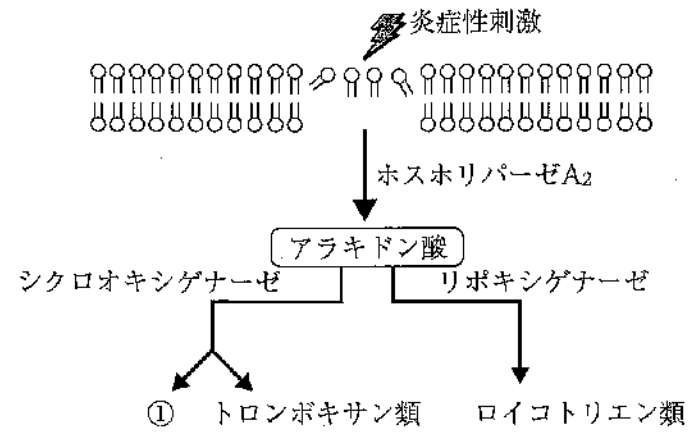
薬物 ① はどれか。1つ選べ。

- a ジアゼパム
- b アスピリン
- c アトロピン
- d リドカイン

[問題 14] 医薬品の開発プロセスで、少数の患者を対象とするのはどれか。1つ選べ。

- a 第1相試験
- b 第2相試験
- c 第3相試験
- d 薬物動態試験

[問題 15] アラキドン酸カスケードの図を示す。



①に該当するのはどれか。1つ選べ。

- a ブラジキニン
- b リポコルチン
- c プロスタグランジン
- d ロキソプロフェンナトリウム

[問題 16] 胃食道逆流症による酸蝕症の好発部位はどれか。1つ選べ。

- a 上顎前歯口蓋側面
- b 上顎臼歯咬合面
- c 下顎前歯切縁
- d 下顎前歯唇側面

[問題 17] 6~7歳児への口腔清掃指導で適切なものはどれか。1つ選べ。

- a ブクブクうがい
- b 歯間ブラシの使用法
- c 第一大臼歯に対する一歯磨き
- d 永久切歯に対するローリング法

[問題 18] 26歳の女性。上下顎前歯部歯肉の発赤と腫脹を主訴として来院した。初診時の口腔内写真(別冊午後 No. 2)を別に示す。医療面接の結果の一部を表に示す。

ブラッシング回数	1日2回(朝、就寝前)
間食	ほぼ毎日午後3時にしている
補助的清掃器具	使っていない
歯磨剤	フッ化物配合歯磨剤を使用中

主訴に対する指導内容で優先すべきなのはどれか。1つ選べ。

- a 間食の摂り方
- b ブラッシング方法
- c デンタルフロスの使用
- d ブラッシング回数の増加

別冊  
午後 No.2 写真

[問題 19] 歯のフッ素症の特徴はどれか。2つ選べ。

- a う蝕抵抗性が高い。
- b 左右側同名歯に発症する。
- c 象牙質の形成不全である。
- d 永久歯に比べて乳歯に発症しやすい。

[問題 20] 健康日本21(第二次)の目標項目はどれか。2つ選べ。

- a 3歳児でう蝕がない者の割合
- b 40歳における歯間部清掃器具を使用している者の割合
- c 60歳代における咀嚼良好者の割合
- d 80歳で喪失歯のない者の割合

〔問題 21〕 3歳児歯科健康診査で歯の汚れの診査部位として規定されているのはどれか。1つ選べ。

- a 上顎4前歯唇面
- b 上下顎8前歯唇面
- c 上顎全歯唇(頬)面
- d 上下顎全歯唇(頬)面

〔問題 22〕 前向きコホート研究と比べた後向きコホート研究の利点はどれか。2つ選べ。

- a 結果の信頼性が高い。
- b 労力が少なくすむ。
- c 研究に要する期間が短い。
- d 調査対象者が少なくすむ。

〔問題 23〕 介護給付費(利用者負担を除く)における公費の負担割合はどれか。1つ選べ。

- a 20%
- b 30%
- c 40%
- d 50%

〔問題 24〕 国際生活機能分類(ICF)の要素と具体例の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 活動 ————— 就職
- b 参加 ————— ボランティア活動
- c 環境因子 ————— バリアフリー
- d 個人因子 ————— 車椅子の使用

〔問題 25〕 温熱感覚の要素でないのはどれか。1つ選べ。

- a 気圧
- b 気温
- c 気湿
- d 気流

〔問題 26〕 セカンドオピニオンとしての対応で適切なものはどれか。1つ選べ。

- a 検査の実施
- b 転医の推奨
- c 治療の実施
- d 治療方針の提示

〔問題 27〕 検診等と根拠法令の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯周疾患検診 ————— 健康増進法
- b 特殊健康診断 ————— 労働基準法
- c 特定健康診査 ————— 地域保健法
- d 就学時健康診断 ————— 学校保健安全法

〔問題 28〕 主な感染経路が垂直感染なのはどれか。2つ選べ。

- a 結核
- b 梅毒
- c 風疹
- d 百日咳

[問題 29] 職場のストレスチェックを規定しているのはどれか。1つ選べ。

- a 健康増進法
- b 地域保健法
- c 労働基準法
- d 労働安全衛生法

[問題 30] 介護保険制度における保険者はどれか。1つ選べ。

- a 国
- b 保健所
- c 都道府県
- d 市町村及び特別区

[問題 31] 患者の権利を謳っているのはどれか。1つ選べ。

- a オタワ憲章
- b リスボン宣言
- c ヘルシンキ宣言
- d アルマ・アタ宣言

[問題 32] データの種類における順序尺度はどれか。2つ選べ。

- a CPI
- b 性別
- c 年齢
- d 要介護度

[問題 33] インシデントレポートで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 医療事故の責任を追及する。
- b 報告者は医師と歯科医師に限る。
- c 医療事故調査制度で定める義務である。
- d 医療事故を未然に防ぐことを目的とする。

[問題 34] 3歳の男児。定期検診のため来院した。

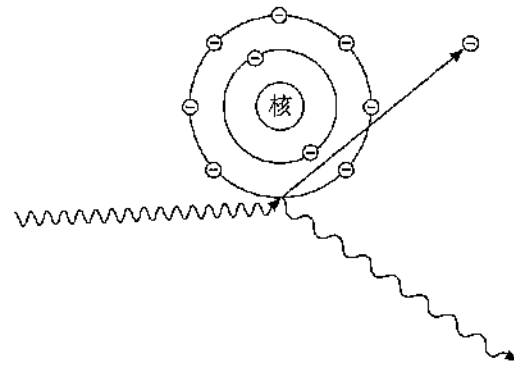
口腔の診察でわかるのはどれか。1つ選べ。

- a 歯列弓長径
- b リーウェイスぺース
- c 第一大臼歯の異所萌出
- d ターミナルプレーンの型

[問題 35] 1回の検査で過去1か月間の血糖値を推定するのはどれか。1つ選べ。

- a 尿糖
- b HbA1c
- c 空腹時血糖
- d 尿ケトン体

【問題 36】 エックス線と物質との相互作用の模式図を示す。



この現象はどれか。1つ選べ。

- a 光電効果
- b 重積効果
- c 接線効果
- d コンプトン効果

【問題 37】 60歳の男性。下顎左側第一大臼歯の違和感を主訴として来院した。10年前にう蝕治療のため間接修復を受け問題なく経過していたが、1か月前から気になるようになったという。検査の結果、う蝕と診断し、補修修復を行うことになった。初診時のエックス線写真(別冊午後 No. 3A)とう蝕除去中の口腔内写真(別冊午後 No. 3B)を別に示す。

次に行うのはどれか。1つ選べ。

- a インレー除去
- b ウェッジ挿入
- c リテーナー装着
- d メタルマトリックス挿入

別冊  
午後 No.3 A、B 写真

【問題 38】 55歳の男性。下顎左側第一小白歯の変色を主訴として来院した。6か月前に気付いたが痛みがないためそのままにしていたという。検査の結果、コンポジットレジン修復を行うことになった。初診時の口腔内写真(別冊午後 No. 4A)とエックス線写真(別冊午後 No. 4B)を別に示す。

窩洞形成時に使用するのはどれか。2つ選べ。

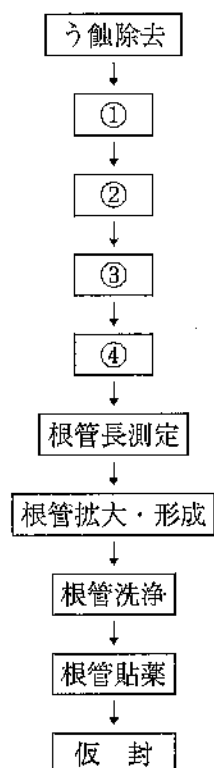
- a 圧排コード
- b ガムリトラクター
- c サービカルマトリックス
- d トッフルマイヤー型リテーナー

別冊  
午後 No.4 A、B 写真

【問題 39】 Tooth Wearに含まれるのはどれか。2つ選べ。

- a う蝕
- b 酸蝕
- c 変色
- d 摩耗

【問題 40】 55歳の男性。上顎左側第一大臼歯の補綴装置脱離を主訴として来院した。1週前に脱離したがそのままにしていたという。診察の結果、感染根管治療を行うことになった。初診時の口腔内写真(別冊午後No. 5)を別に示す。一連の治療過程を図に示す。



③に入るのはどれか。1つ選べ。

ただし、①～④はa～dのいずれかに該当する。

- a 髄室開拓
- b 隔壁形成
- c 根管口明示
- d ラバーダム防湿

別冊  
午後 No. 5 写真

【問題 41】 35歳の男性。上顎右側第一大臼歯の自発痛を主訴として来院した。2か月前から食片圧入があり、昨夜から拍動性の疼痛と温熱痛を自覚しているという。歯髄電気診で閾値の上昇がみられた。初診時の口腔内写真(別冊午後No. 6A)とエックス線写真(別冊午後No. 6B)を別に示す。

考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 歯髄充血
- b 急性単純性歯髄炎
- c 急性化膿性歯髄炎
- d 慢性潰瘍性歯髄炎

別冊  
午後 No. 6 A、B 写真

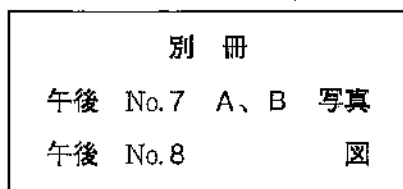
【問題 42】 歯髄炎と根尖性歯周炎の鑑別診断に必要なのはどれか。1つ選べ。

- a 透照診
- b 歯髄電気診
- c 口内法撮影
- d インピーダンス測定検査

[問題 43] 42歳の男性。上顎前歯部の歯肉の違和感を主訴として来院した。歯周基本治療後の再評価の結果、歯周外科治療を行うことになった。初診時の口腔内写真(別冊午後 No. 7 A)、エックス線写真(別冊午後 No. 7 B)および再評価時の歯周組織検査結果の一部(別冊午後 No. 8)を別に示す。

考えられる処置はどれか。1つ選べ。

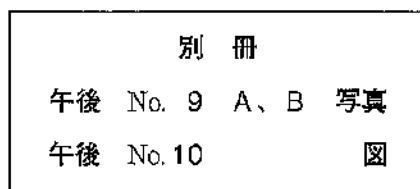
- a GTR 法
- b 歯肉切除術
- c 小帯切除術
- d フラップ手術



[問題 44] 40歳の女性。下顎右側側切歯と犬歯の歯肉退縮を主訴として来院した。これまでに夜間の歯ぎしりを指摘されたことがあったが、矯正治療や歯周治療を受けたことはなかったという。初診時の口腔内写真(別冊午後 No. 9 A)、エックス線写真(別冊午後 No. 9 B)および歯周組織検査結果の一部(別冊午後 No. 10)を別に示す。エックス線写真で歯根膜腔の拡大を認める。

歯肉退縮の原因として考えられるのはどれか。2つ選べ。

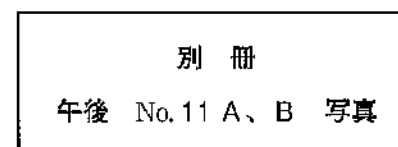
- a 歯肉炎
- b 外傷性咬合
- c 小帯の付着位置異常
- d 不適切な歯ブラシの使用



[問題 45] 28歳の女性。下顎左側小白歯部のブラッシング時の痛みを主訴として来院した。1年前から自覚していたがそのままにしていたという。歯周基本治療後の再評価時のプロービング深さはすべて3mm以下であったが、症状が改善されなかったため、歯肉結合組織移植術を行うことになった。初診時の口腔内写真(別冊午後 No. 11 A)と術中の口腔内写真(別冊午後 No. 11 B)を別に示す。

この手術の目的はどれか。2つ選べ。

- a 新付着の獲得
- b 角化歯肉幅の増大
- c 露出歯根面の被覆
- d 歯周ポケットの除去



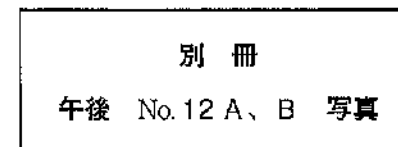
[問題 46] プロビジョナルレストレーションの目的はどれか。2つ選べ。

- a 歯石の除去
- b う蝕の治療
- c 審美性の回復
- d 歯周環境の改善

[問題 47] 補綴装置の写真(別冊午後 No. 12 A、B)を別に示す。

この装置の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 審美性に優れる。
- b 着脱が困難である。
- c 維持力の変化が少ない。
- d 義歯床内面にキーパーが埋め込まれている。



[問題 48] 45歳の女性。上顎左側第一小白歯の審美不良を主訴として来院した。1年前に全部金属冠を装着したが、最近になって気になってきたという。診察の結果、陶材焼付金属冠を装着することになった。器具の写真(別冊午後 No. 13)を別に示す。

合着時に使用するのはいずれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊  
午後 No. 13 写真

[問題 49] 顎骨内に生じる非歯源性嚢胞はいずれか。1つ選べ。

- a 残留嚢胞
- b 歯根嚢胞
- c 類皮嚢胞
- d 鼻口蓋管嚢胞

[問題 50] 顎関節症の病態分類の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a I型 —— 咀嚼筋痛障害
- b II型 —— 顎関節円板障害
- c III型 —— 顎関節痛障害
- d IV型 —— 変形性顎関節症

[問題 51] 口蓋裂児における口蓋形成術後の構音障害の改善に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ホツツ床
- b 舌接触補助床
- c スピーチエイド
- d 軟口蓋挙上装置

[問題 52] メチシリン耐性黄色ブドウ球菌に対して有効なのはどれか。1つ選べ。

- a オフロキサシン
- b バンコマイシン塩酸塩
- c ミノサイクリン塩酸塩
- d ストレプトマイシン硫酸塩

[問題 53] 口腔模型の模式図(別冊午後 No. 14)を別に示す。歯槽基底弓幅径はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊  
午後 No. 14 図

〔問題 54〕 矯正装置装着時の口腔内写真(別冊午後 No.15)を別に示す。

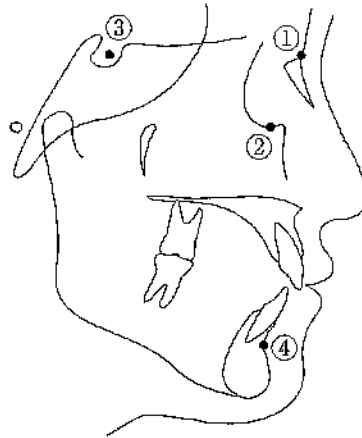
この装置の矯正力の作用様式と歯の移動様式との組合せで正しいのはどれか。

1つ選べ。

- a 持続的な力 —— 歯体移動
- b 持続的な力 —— 傾斜移動
- c 断続的な力 —— 歯体移動
- d 断続的な力 —— 傾斜移動

別冊  
午後 No.15 写真

〔問題 55〕 側面頭部エックス線規格写真のトレース図を示す。



オルビターレはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 56〕 1歳の男児。歯の変色を主訴として来院した。萌出時にはみられな

かったという。初診時の口腔内写真(別冊午後 No.16)を別に示す。

原因として考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 遺伝
- b 斑状歯
- c フッ化物歯面塗布
- d 哺乳瓶による糖質含有飲料の摂取

別冊  
午後 No.16 写真

〔問題 57〕 ある装置を装着した口腔内写真(別冊午後 No.17)を別に示す。

この装置の目的はどれか。1つ選べ。

- a 空隙の維持
- b 舌癖の防止
- c 審美性の改善
- d 咀嚼機能の回復

別冊  
午後 No.17 写真

〔問題 58〕 咬爪癖が最もみられる時期はどれか。1つ選べ。

- a 乳児期
- b 幼児期
- c 学童期
- d 思春期

[問題 59] 高齢出産により最も発生頻度が増加するのはどれか。1つ選べ。

- a Down syndrome〈ダウン症候群〉
- b Apert syndrome〈アペルト症候群〉
- c Crouzon syndrome〈クルーゾン症候群〉
- d Treacher Collins syndrome〈トリーチャー・コリンズ症候群〉

[問題 60] 経口栄養法が適応できないのはどれか。1つ選べ。

- a 顎骨壊死
- b 食道通過障害
- c てんかんの既往
- d 胆嚢摘出の既往

[問題 61] 自閉スペクトラム症児に対する歯科治療時の対応で適切でないのはどれか。1つ選べ。

- a 治療順序を理解させる。
- b 急な予定の変更を避ける。
- c 言葉での説明を多用する。
- d 毎回同一のスタッフにする。

[問題 62] 12歳の男児。言語異常を主訴として来院した。幼少時に口蓋裂の手術を受け、その後言語治療を受けていなかったという。鼻咽腔内視鏡検査で鼻咽腔閉鎖不全と診断された。/ア/発声時の鼻咽腔内視鏡検査の画像(別冊午後 No.18A)と治療に用いた装置(別冊午後 No.18B)を別に示す。

装置の調整に有用な検査法はどれか。1つ選べ。

- a 頸部聴診法
- b パラトグラム検査
- c プローイング検査
- d オーラルディアドコキネシス

別冊  
午後 No.18 A、B 写真

[問題 63] 58歳の男性。咀嚼障害を主訴として来院した。口腔内写真(別冊午後 No.19)を別に示す。

観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a 深いオーバーバイト
- b 上唇小帯の付着異常
- c 上顎右側白歯の挺出
- d 下顎左側犬歯の歯根露出

別冊  
午後 No.19 写真

[問題 64] 歯周基本治療に含まれるのはどれか。2つ選べ。

- a GBR
- b PTC
- c ENAP
- d LDDS

〔問題 65〕 不適切なブラッシングが原因で歯肉にみられるのはどれか。2つ選べ。

- a クレフト
- b フェストゥーン
- c ステップリング
- d テンションリッジ

〔問題 66〕 歯周病のプラークリテンションファクターはどれか。2つ選べ。

- a 根面溝
- b 中心結節
- c エナメル突起
- d プロトスタイリッド

〔問題 67〕 綿球塗布法による歯垢染色の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 染色後の洗口は1～2回行う。
- b 歯面を強く擦るように塗布する。
- c 染色前の洗口により染色性が向上する。
- d 染色剤塗布後に口唇にワセリンを塗布する。

〔問題 68〕 ある歯面清掃器を使用中の写真(別冊午後 No.20)を別に示す。

先端から噴霧されるのはどれか。1つ選べ。

- a 塩化ナトリウム
- b 炭酸カルシウム
- c フッ化ナトリウム
- d 炭酸水素ナトリウム

別冊  
午後 No.20 写真

〔問題 69〕 CPIにおける歯周ポケットのスコア評価基準で正しいのはどれか。  
1つ選べ。

- a スコア1: ポケット深さ4 mm 未満
- b スコア2: ポケット深さ6 mm 以上
- c スコア9: 該当歯なし
- d スコアX: 除外歯

〔問題 70〕 スケーリングに用いる器具の写真(別冊午後 No.21)を別に示す。

この器具の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 部位特異的である。
- b オフセットブレードを有する。
- c 刃部両端にカッティングエッジがある。
- d 第一シャンクに対して刃部内面は90度である。

別冊  
午後 No.21 写真

〔問題 71〕 グレーシータイプキュレットと使用部位との組合せで適切なのはどれか。1つ選べ。

- a #11 —— 上顎左側第一大臼歯口蓋側遠心
- b #12 —— 上顎右側第二大臼歯舌側遠心
- c #13 —— 下顎左側第一小白歯頬側遠心
- d #14 —— 上顎右側第二小白歯頬側遠心

[問題 72] 歯周治療の再評価で、メンテナンスとSPTのどちらに移行するかを判定するのに必要な検査項目はどれか。2つ選べ。

- a 歯の動揺度
- b 付着歯肉幅
- c プロービング深さ
- d アタッチメントレベル

[問題 73] Keyesによるう蝕発生要因に含まれないのはどれか。1つ選べ。

- a 宿主
- b 時間
- c 口腔細菌
- d 発酵性糖質

[問題 74] ブラッシングで除去できるのはどれか。1つ選べ。

- a 歯石
- b 食物残渣
- c ペリクル
- d 内因性色素沈着

[問題 75] 乳児期のう蝕予防法で適切なのはどれか。1つ選べ。

- a フッ化物洗口
- b 歯間ブラシの使用
- c フッ化物の歯面塗布
- d フッ化物配合歯磨剤の使用

[問題 76] NaF 配合歯磨剤で5歳児に適したフッ化物濃度はどれか。1つ選べ。

- a 225 ppm
- b 500 ppm
- c 1,000 ppm
- d 1,500 ppm

[問題 77] 90歳の女性。5年ほど前から寝たきりの状態で、家族の全介助が必要であるという。家族による口腔清掃は1日2回行っている。口腔内診査の結果、多量の舌苔が認められた。歯科医師より家族に対し口腔ケアを指導するよう指示があった。口腔内写真(別冊午後No.22A)と口腔清掃用具の写真(別冊午後No.22B)を別に示す。

補助的口腔清掃用具で必要性が高いのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊  
午後 No.22 A、B 写真

[問題 78] 介護予防事業の基本チェックリストの質問項目はどれか。2つ選べ。

- a 口の臭いが気になりますか。
- b 歯の汚れを清掃していますか。
- c お茶や汁物等でむせることがありますか。
- d 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。

[問題 79] 56歳の男性。歯周基本治療を終了し、3か月後のリコールで来院した。健康状態に異常はない。1日10本喫煙しているが、なかなか禁煙できないという。リコール時のプラークコントロールレコードは16%であった。リコール時の口腔内写真(別冊午後No.23 A、B)、エックス線写真(別冊午後No.23 C)および歯周組織検査結果の一部(別冊午後No.24)を別に示す。

リコール時の歯科衛生士の対応で適切なものはどれか。2つ選べ。

- a SRPを行う。
- b 禁煙補助薬を処方する。
- c 局所薬物配送システムを行う。
- d 前歯部の清掃に歯間ブラシを勧める。

別冊
午後 No.23 A、B、C 写真
午後 No.24 図

[問題 80] 83歳の女性。最近、物忘れがひどくなったと感じており、近所で買い物をしているが、電車やバスに乗って出かけることはできないという。

障害高齢者の日常生活自立度判定で考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a ランク A
- b ランク B
- c ランク C
- d ランク J

[問題 81] 4歳の男児。口腔清掃指導を希望して来院した。

保護者への適切な指導はどれか。2つ選べ。

- a 寝かせ磨き
- b フロッシング
- c ガーゼによる乳前歯の清拭
- d パームグリップでの仕上げ磨き

[問題 82] 小児の歯科治療時の行動変容法で、強化因子を取り除くのはどれか。1つ選べ。

- a カウント法
- b TEACCH法
- c Tell-Show-Do法
- d レスポンスコスト法

[問題 83] 歯科臨床で発見されやすい児童虐待はどれか。2つ選べ。

- a 性的虐待
- b 身体的虐待
- c 心理的虐待
- d ネグレクト

[問題 84] 生後1か月の乳児。歯の早期萌出が気になり小児科からの紹介で来院した。授乳は哺乳瓶で行っているという。その他の口腔内所見に特記すべき事項はない。初診時の口腔内写真(別冊午後No.25)を別に示す。

今後の可能性として保護者に説明すべきなのはどれか。2つ選べ。

- a 先天歯のう蝕
- b 後継永久歯の癒合
- c ベドナーアフタの発症
- d リガフェーデ病の発症

別冊
午後 No.25 写真

【問題 85】 栄養状態の評価スケールはどれか。1つ選べ。

- a BI<Barthel Index>
- b FIM<Functional Independence Measure>
- c MMSE<Mini-Mental State Examination>
- d MNA<Mini-Nutritional Assessment>

【問題 86】 ⑥ ⑦ プリッジを装着した患者の口腔内写真(別冊午後 No.26)を別に示す。

ポンテック基底面の清掃に適した補助的清掃器具はどれか。2つ選べ。

- a ガーゼひも
- b デンタルフロス
- c スーパーフロス
- d ワンタフトブラシ

別冊  
午後 No.26 写真

【問題 87】 39歳の女性。口臭を主訴として来院した。今朝起床時の飲食は烏龍茶のみであるという。プロービング深さは全歯3mm以下で、O'LearyのPCRは15%であった。口腔清掃指導を行ったところ、2週後の再来院時には口臭の訴えは認められなくなった。初診時の舌の写真(別冊午後 No.27)と初診時と再来院時の口臭検査結果の一部を表に示す。

	初診時	再来院時
官能検査	かすかに感じる 不快臭の存在	不快臭なし
ガスクロマトグラフィー		
硫化水素 (ng/10mL)	2.5*	0
メチルメルカプタン (ng/10mL)	0	0
ジメチルサルファイド (ng/10mL)	0	0

\*: 認知閾値以上

口臭の原因として最も考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 仮性口臭症
- b 口臭恐怖症
- c 生理的口臭
- d 口腔由来の病的口臭

別冊  
午後 No.27 写真

【問題 88】 50歳の女性。身長150cm、体重60kg。事務職で座位での仕事が多く、日常生活で運動する機会が少ない。食事摂取量の調査結果の一部を表に示す。

	項目	一日の摂取量
①	エネルギー	3,000 kcal
②	たんぱく質	60 g
③	カルシウム	700 mg
④	食塩	10 g

改善すべきなのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

【問題 89】 生後7か月の男児。母親から離乳食の硬さについて相談された。

適切なものはどれか。1つ選べ。

- a 舌でつぶせる固さ
- b 歯でかみつぶせる固さ
- c 歯ぐきでつぶせる固さ
- d なめらかにすりつぶした状態

【問題 90】 非糖質系甘味料はどれか。2つ選べ。

- a パラチノース
- b キシリトール
- c ステビオサイド
- d アスパルテーム

【問題 91】 摂食嚥下の先行期に作用する直接訓練法はどれか。1つ選べ。

- a 咀嚼訓練
- b 努力嚥下
- c 複数回嚥下
- d ペーシング訓練

【問題 92】 5歳の女児。発音が不明瞭であることを主訴として来院した。舌挙上時の口腔内写真(別冊午後No.28)を別に示す。

考えられる構音の異常はどれか。1つ選べ。

- a ア行
- b カ行
- c サ行
- d タ行

別冊  
午後 No.28 写真

【問題 93】 80歳の男性。入れ歯がうまく使えないことを主訴として来院した。5年前に上下顎全部床義歯を製作し問題なく使用していたが、最近になって咀嚼が困難になったという。認知機能の低下は認めない。義歯の適合と咬合状態に問題はない。ある検査を行ったところ基準値より低値を示した。検査時の写真(別冊午後No.29 A)と検査結果の写真(別冊午後No.29 B)を別に示す。

この患者に起こり得るのはどれか。1つ選べ。

- a 流涎
- b 鼻腔への逆流
- c 食塊の移送困難
- d 声門の閉鎖不全

別冊  
午後 No.29 A、B 写真

[問題 94] ロコモティブシンドロームが疑われる症状はどれか。2つ選べ。

- a 物忘れがひどい。
- b 高音が聞き取りにくい。
- c 家の中でつまずきやすい。
- d 片脚立ちで靴下がはけない。

[問題 95] 質問式による認知機能の評価法はどれか。2つ選べ。

- a Clinical Dementia Rating<CDR>
- b Functional Assessment Staging<FAST>
- c Mini-Mental State Examination<MMSE>
- d 改訂長谷川式簡易知能評価スケール<HDS-R>

[問題 96] 嘔吐反射がある患者への印象採得で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a ファーラー位で行う。
- b 表面麻酔を応用する。
- c 印象材を硬めに練る。
- d 上顎から印象採得を行う。

[問題 97] ノロウイルスに感染した患者が診療室の床に嘔吐した。

吐物の消毒に適しているのはどれか。1つ選べ。

- a グルタラール
- b 消毒用エタノール
- c 塩化ベンザルコニウム
- d 次亜塩素酸ナトリウム

[問題 98] レジン添加型ガラスアイオノマーセメントの液部に含まれているのはどれか。2つ選べ。

- a MMA
- b リン酸
- c HEMA
- d ポリアクリル酸

[問題 99] ウェットボンディングシステムによる歯質接着処理を行うことになった。

次に示す4つのステップのうち、3番目に行うのはどれか。1つ選べ。

- a 水 洗
- b リン酸処理
- c プロットドライ
- d プライミングアドヒーシブ塗布

[問題 100] 保存治療に用いる器具の写真(別冊午後 No. 30)を別に示す。

適応部位はどれか。1つ選べ。

- a 上顎側切歯のV級窩洞
- b 下顎側切歯のⅢ級窩洞
- c 上顎第二小臼歯のⅡ級窩洞
- d 下顎第一大臼歯のⅠ級窩洞

別冊  
午後 No. 30 写真

[問題 101] 器具の写真(別冊午後 No.31)を別に示す。

この器具を使用する目的はどれか。1つ選べ。

- a 暫間被覆冠の撤去
- b 余剰セメントの除去
- c 歯周ポケット底の記録
- d マルチブラケット装置の撤去

別冊  
午後 No.31 写真

[問題 102] 全部被覆冠のシリコーン印象採得時の写真(別冊午後 No.32)を別に示す。

矢印の材料の目的はどれか。1つ選べ。

- a 歯周組織の保護
- b 精密印象材のスペース確保
- c 支台歯部分の印象材の厚さの均一化
- d 支台歯と対合歯の咬合関係の同時採得

別冊  
午後 No.32 写真

[問題 103] 補綴治療に用いる器具の写真(別冊午後 No.33)を別に示す。

この器具を用いた光学印象法の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 石膏で作業用模型を製作する。
- b 嘔吐反射の強い患者に適用できる。
- c 開口量の小さい患者に適用できる。
- d 歯肉縁下の印象採得を容易に行える。

別冊  
午後 No.33 写真

[問題 104] 生理的食塩水を1L作製することになった。

必要な塩化ナトリウム量はどれか。1つ選べ。

- a 900 mg
- b 0.9 g
- c 9.0 g
- d 90 g

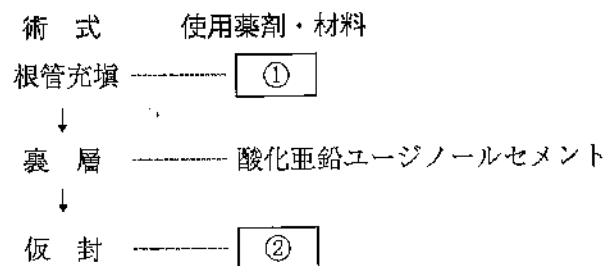
[問題 105] 矯正用器具の写真(別冊午後 No.34)を別に示す。

アーチワイヤーをブラケットに結紮するのに用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊  
午後 No.34 写真

[問題 106] 乳歯の麻酔抜髄で根管拡大後の術式と使用薬剤・材料を図に示す。



正しい組合せはどれか。1つ選べ。

- |   |          |               |
|---|----------|---------------|
| ① | ②        |               |
| a | パラホルム製剤  | リン酸亜鉛セメント     |
| b | パラホルム製剤  | ガラスアイオノマーセメント |
| c | ヨードホルム製剤 | MTAセメント       |
| d | ヨードホルム製剤 | ガラスアイオノマーセメント |

[問題 107] 体動コントロール法はどれか。1つ選べ。

- a TSD法
- b HOM法
- c モデリング法
- d トークンエコノミー法

[問題 108] 40歳の女性。歯の痛みを主訴として盲導犬とともに来院した。先天性の視覚障害があるという。四肢の運動機能や聴覚に異常はない。歯科医師から治療室へ誘導するよう指示された。

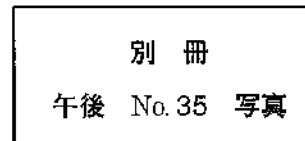
適切な対応はどれか。1つ選べ。

- a 盲導犬に食事を与えて待たせる。
- b 患者の手でチェアを確認させる。
- c 患者の背中に手を当てて誘導する。
- d 盲導犬は院内に入れないことを伝える。

[問題 109] 歯科用エックス線撮影装置の一部の写真(別冊午後 No.35)を別に示す。

矢印部の役割はどれか。1つ選べ。

- a 管電圧を調整する。
- b 撮影時間を調整する。
- c 焦点-皮膚間距離を一定に保つ。
- d 長波長のエックス線を取り除く。



[問題 110] 成人の一次救命処置で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 酸素を投与する。
- b 胸骨の上半分を圧迫する。
- c 呼吸の確認を10秒以上かけて行う。
- d 胸骨圧迫と人工呼吸を30対2で行う。

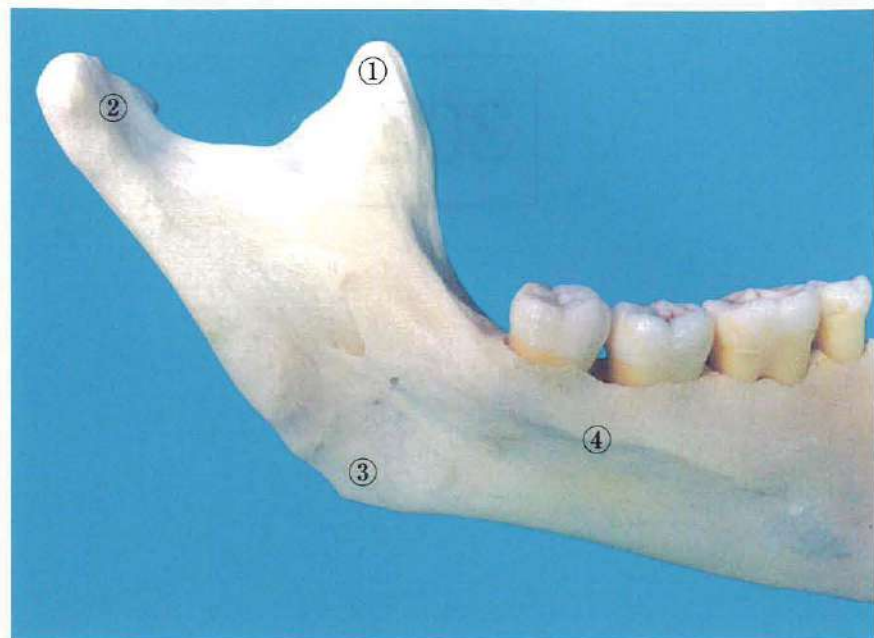
302

午 後

別 冊

日本医歯薬研修協会

No. 1 写真 (問題2)

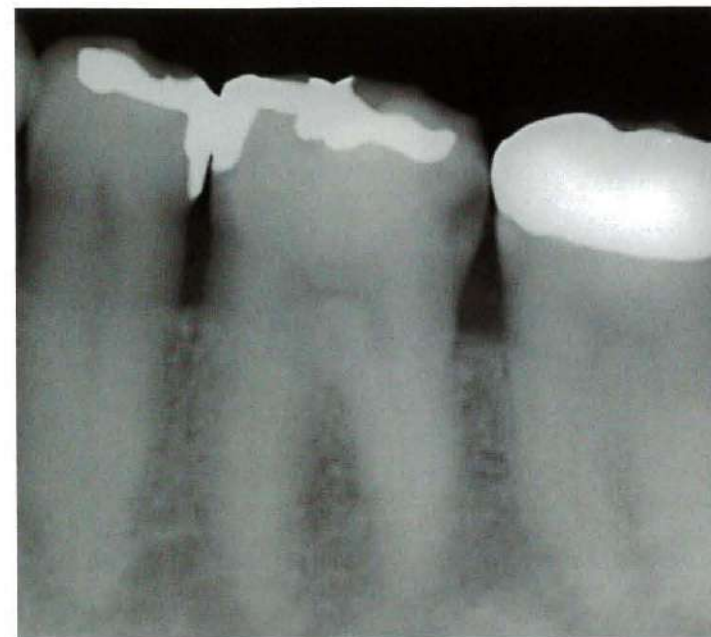


No. 2 写真 (問題18)



No. 3 写真 (問題37)

A



B



No. 4 写真 (問題 38)

A



B



No. 6 写真 (問題 41)

A



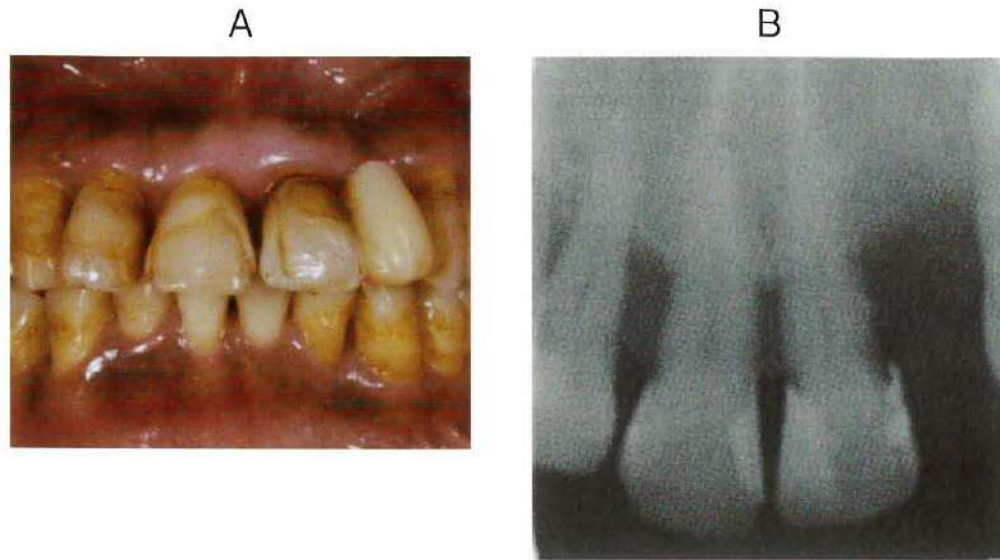
B



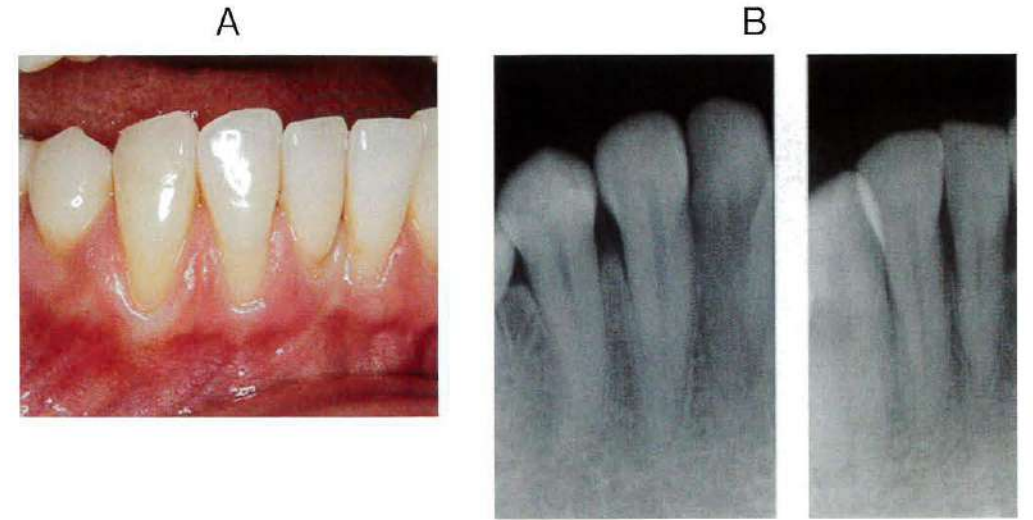
No. 5 写真 (問題 40)



No. 7 写真 (問題 43)



No. 9 写真 (問題 44)



No. 8 図 (問題 43)

頬側*	4	4	5	4	2	3	3	2	5
歯種	2		1			1			
舌側*	5	4	6	4	3	4	4	3	5
動揺度**	1		1			1			

\* : 歯周ポケットの深さ (mm)

\*\* : Miller の判定基準

No. 10 図 (問題 44)

舌側*	3	2	2	2	2	2
歯種	3			2		
唇側*	3	2	2	2	2	2
動揺度**	1			1		

\* : 歯周ポケットの深さ (mm)

\*\* : Miller の判定基準

No. 11 写真 (問題45)

A



B

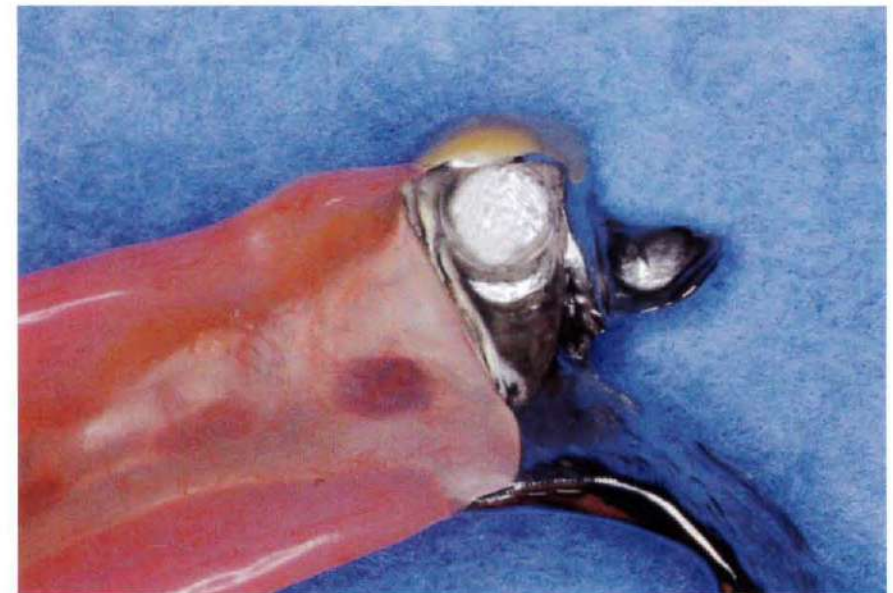


No. 12 写真 (問題47)

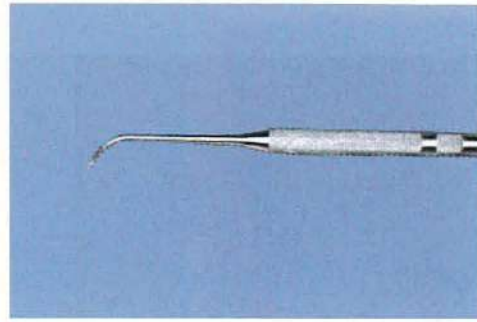
A



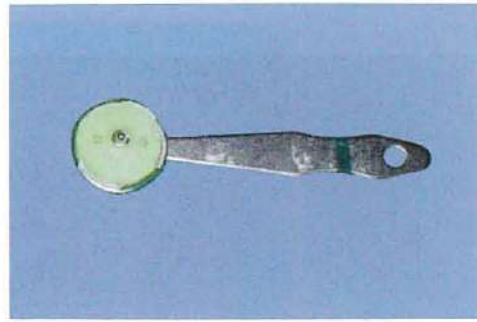
B



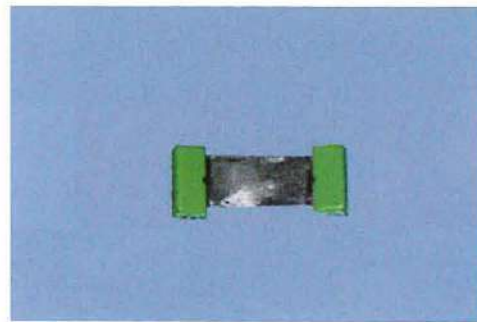
No. 13 写真 (問題 48)



①



②

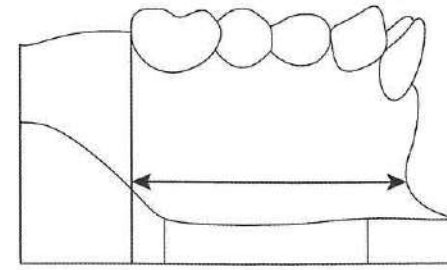


③

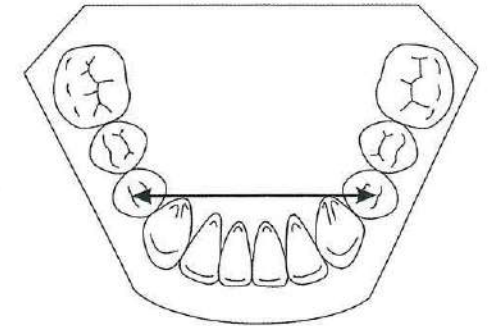


④

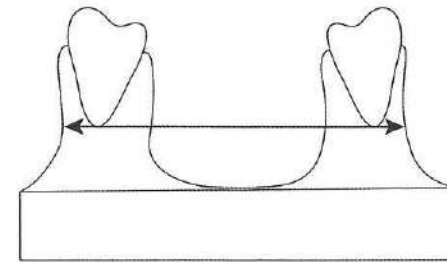
No. 14 図 (問題 53)



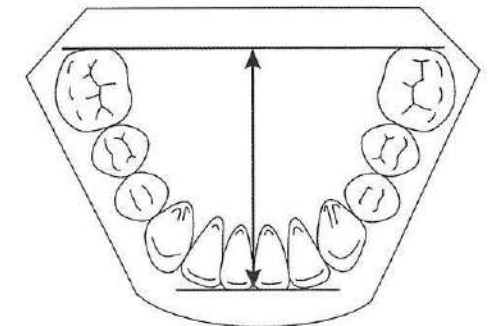
①



②



③



④

No. 15 写真 (問題 54)



No. 17 写真 (問題 57)



No. 16 写真 (問題 56)

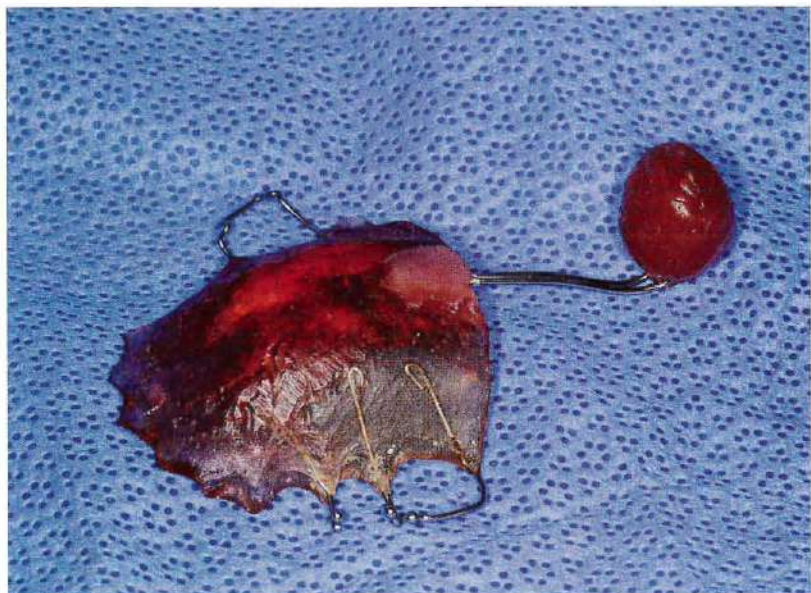


No. 18 写真 (問題 62)

A



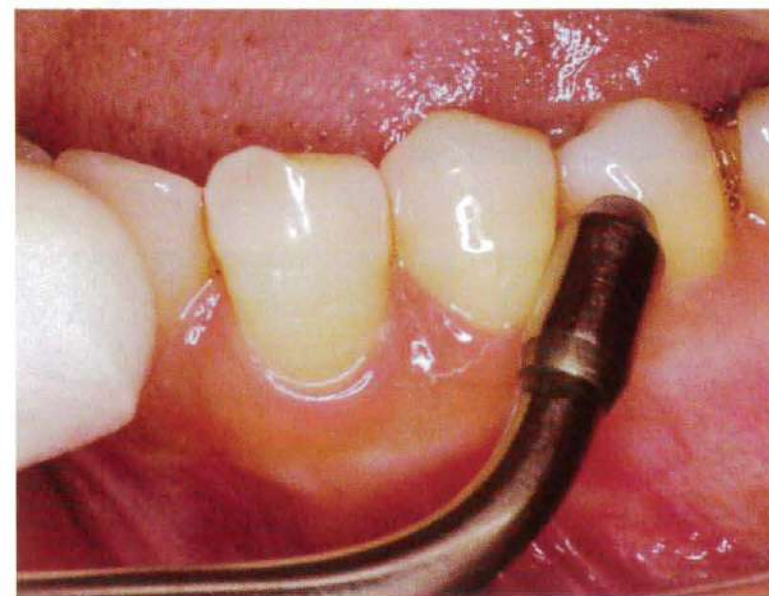
B

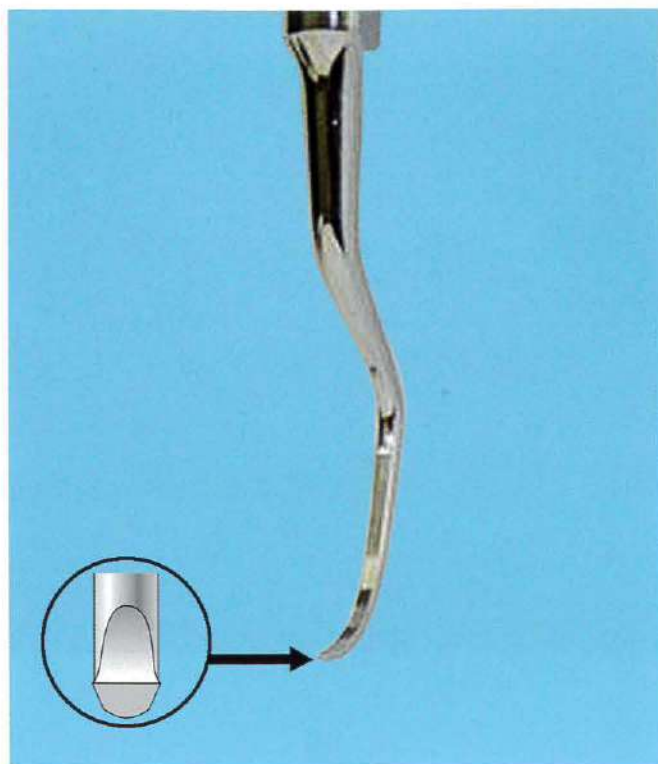


No. 19 写真 (問題 63)



No. 20 写真 (問題 68)

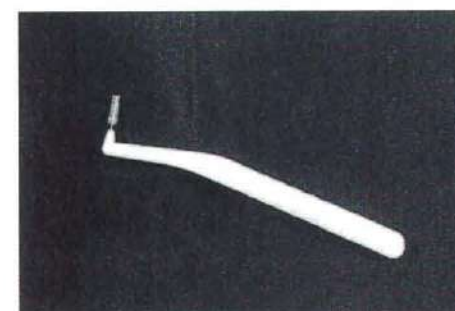




A



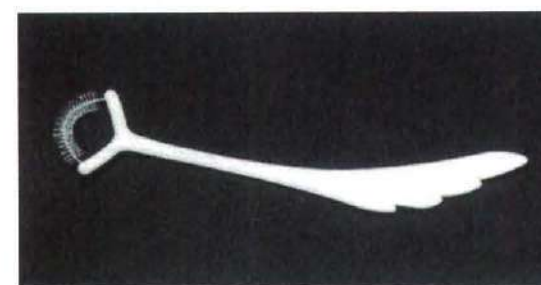
B



①



②



③



④

No. 23 写真 (問題 79)

A



B



No. 23 写真 (問題 79)

C



No. 24 図 (問題 79)

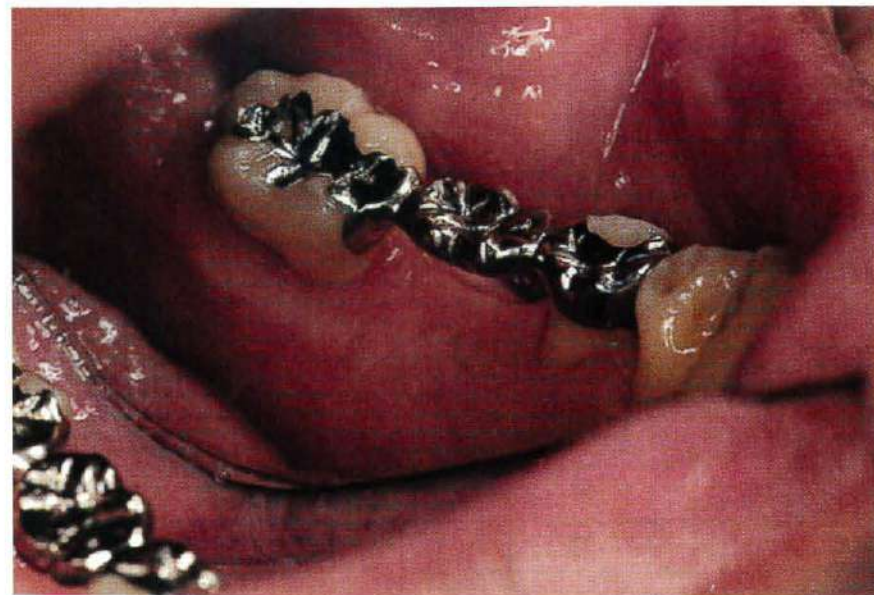
頬側*	2	2	3	3	2	3	3	2	3	2	2	2	2	2	2	2	3	
歯種	3		2		1		1		2		3		2		3			
口蓋側*	3	2	2	2	2	3	2	2	3	3	2	2	2	2	3	2	2	
動揺度	0		0		0		0		0		0		0		0			
舌側*	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	3	2	3
歯種	3		2		1		1		2		3		2		3			
頬側*	2	2	3	2	2	3	3	2	2	2	2	3	3	2	3	2	2	2
動揺度	0		0		1		1		0		0		0		0			

\*: プロービング深さ (mm)

No. 25 写真 (問題 84)



No. 26 写真 (問題 86)



No. 27 写真 (問題 87)



No. 28 写真 (問題 92)



No. 29 写真 (問題 93)

A



B



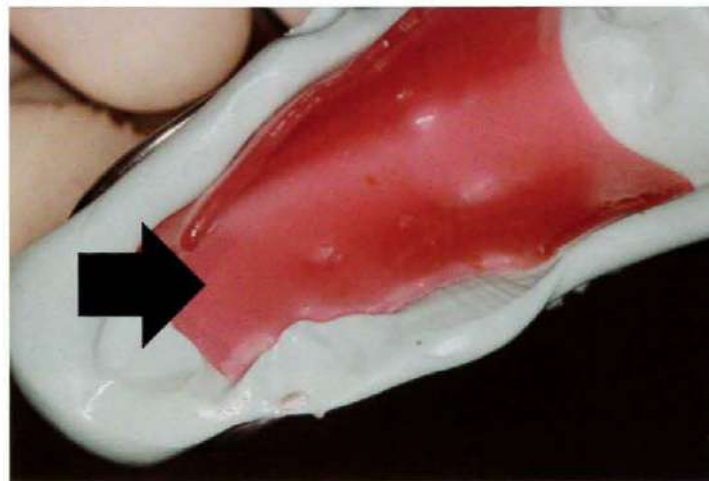
No. 30 写真 (問題 100)



No. 31 写真 (問題 101)



No. 32 写真 (問題 102)



No. 33 写真 (問題 103)



No. 34 写真 (問題 105)



①

②

③

④

No. 35 写真 (問題 109)

